

1. 学童保育の歴史

「働く親を持つ小学生には学童保育の保障を」から始まる。

(1) 法制化以前の政府の考え方 (1991年以前)

「留守家庭児童対策については、従来から児童館においてこれらの児童に対して必要な指導をおこなうとともに、子供会等の地域組織の育成等に努力しているところである」

(国会で採択された「学童保育の制度化を求める請願」に対する政府回答)

(2) 1998年4月 児童福祉法が改正され、「放課後児童の居場所づくりとして、学童保育が法制化」される。

学童保育は、2011年5月現在、1564市町村に2万204か所があり、利用児童数は81万9622人となりました(全国連協調査)。1998年に児童福祉法に位置づけられて(法制化)以後の12年間で施設数は2倍、入所児童数は2.4倍に増えています。入所児童数は、昨年と比べて2万2901人増えました。

2011年度に保育所を卒園して小学校に入学した児童数は約48万人に対して、学童保育に入所した新1年生は約28万人です。母親が働いている低学年児童は6割以上であり、年々増え続けていることから比べると、学童保育が必要なのに入所できない子どもたちがたくさんいること、「潜在的な待機児童」が増えていると推測されます。

学童保育数と入所児童数の推移

年	学童保育数	入所児童数	学童保育数と入所児童数の増え方
1993	7,516	231,500人	
1998	9,627	333,100人	1997年児童福祉法改正、1998年施行。1993年からの5年間で学童保育数は2,100か所増加し、入所児童数は10万人増加(年平均2万人増)
2003	13,797	538,100人	1998年からの5年間で学童保育数は4,200か所増加し、入所児童数は20万人増加(年平均4万人増)
2006	15,858	683,476人	2003年からの3年間で学童保育数は2,000か所増加し、入所児童数は15万人増加(年平均5万人増)
2007	16,668	744,476人	入所児童数が1年間で6万1000人増加
2008	17,495	786,883人	法制化後10年で7,800か所増、利用児童は45万人増
2009	18,475	801,390人	自治体などの入所抑制で潜在的な待機児童が増加
2010	19,744	804,309人	大規模施設の分割がすすみ、施設数は過去最高の1200か所以上増加。しかし、経済的な理由等で入所児童は3000人増にとどまる
2011	20,204	819,622人	入所児童数は約2万3000人増

注1) 全国学童保育連絡協議会調査。詳細な調査は5年ごとに実施。入所児童数の全数調査は2006年から実施。その他は概数。

注2) 岩手・宮城の沿岸部および福島原発30キロ圏内にある34市町村は調査に含まれていません。2010年の調査結果で、この34市町村を含まない数は、19537か所、79万6721人。

(3) 対象年齢は異なりますが保育園と同じような役割・目的を持つ学童保育は、1997年に児童福祉法に位置づけられて12年が経ったものの、未だに公的責任があいまいです。特に、現状では市町村の責任が「利用の促進の努力義務」にとどまっており、最低基準はなく(「放課後児童クラブガイドライン」があるだけです)、奨励的な補助金となっているため、条件整備はなかなか進んでいません。

学童保育を拡充することは、仕事と子育ての両立支援、少子化対策としてもたいへん重要な課題です。

2. 学童保育(放課後児童クラブ)って、どんなところ

別紙「学童保育(児童クラブ)ってどんなところ? Q&A」参照

3. 鹿児島県の現状

鹿児島県内においては、2011年5月1日現在、県内19市・19町 計38市町 345か所で昨年比30増、在所児童数は、11,875人(昨年比1,028人増)となっています。運営形態も保育園が設置者であったり、保護者が運営委員会を立ち上げて運営している児童クラブであったりと様々です。

	鹿児島県					全国計(全国学童保育連絡会調べ)				
	学童保育数	小学校数	設置率	学童保育入所児童数	学童保育のある自治体数	学童保育数	小学校数	設置率	学童保育入所児童数	学童保育のある自治体数
1999年	126	609	20.7%	2,585	40	10,231	24,295	42.1%		1,579
2000年	143	609	23.5%		45	10,976	24,188	45.4%		1,740
2002年	196	610	32.1%	4,799	55	12,825	23,964	53.5%		2,147
2003年	214	610	35.1%	5,403	62	13,797	23,808	58.0%	538,100	2,310
2004年	247	610	40.5%		72	14,678	23,633	62.1%		2,428
2006年	258	609	42.4%	8,777	40	15,858	23,123	68.6%	683,476	1,617
2007年	273	606	45.0%	9,866	38	16,652	22,878	72.8%	744,545	1,619
2008年	290	604	48.0%	10,216	36	17,495	22,693	77.1%	786,883	1,624
2009年	291	580	50.2%	10,386	38	18,475	22,476	82.2%	801,390	1,621
2010年	315	574	54.9%	10,847	37	19,744	22,258	88.7%	804,309	1,593
2011年	345	571	60.4%	11,875	38	20,204	22,000	91.8%	819,622	1,564

開設場所	全国調査	割合	2007年比	備考	鹿児島県	割合
学校施設内	10,362	51.3%	3.7%	余裕教室活用(5,249) 学校敷地内の独立専用施設(4,116) 校舎内の学童保育専用室(548)	72	20.9%
児童館内	2,686	13.3%	-2.5%	児童館・児童センター内の専用	11	3.2%
学童保育専用施設	1,623	8.0%	0.6%	学校外にある独立専用施設	49	14.2%
その他の公的施設	1,885	9.3%	-1.5%	公民館内(537) 公立保育園内(142) 幼稚園内(173) その他の公的な施設内(1,033)	30	8.7%
法人等の施設	1,348	6.7%	0.0%	私立保育園や社会福祉法人の施設内	115	33.3%
民家・アパート	1,298	6.4%	-0.9%	父母会が借りたアパート・借家な	27	7.8%
その他	1,002	5.0%	0.6%	自治会集会所・寺社など	41	11.9%
合計	20,204	100.0%			345	100.0%

(全国学童保育連絡協議会調査、2011年5月)

(鹿児島県実施状況、2011年調)

4. 鹿児島県児童クラブ連絡協議会の活動

子どもたちの育ちにどう関わり、どんな環境をつくっていくのか、そして学童保育(児童クラブ)はそのことにどんな役割を担うことができるのか、そんな思いを持ちながら日々、学童保育にたずさわってきた「おおすみ学童保育の会」と「霧島市児童クラブ連絡会」が呼びかけ人となり準備会を立ち上げ、2007年6月3日、全国で37番目となる鹿児島県児童クラブ連絡協議会として発足しました。

連絡協議会は、結成後、毎年6月の総会・学童シンポジウムと、11月の県内ブロックごとの指導員研修会、3月には新年度を控えての研修会を開催してきました。その中で、県内の各児童クラブの現状点検と、ケースワークを共同で研究し合う「場」として進めてきています。さらに、県をはじめ市町村の行政担当者との意見交換や要望などをとりくみ、研修・交流と情報提供をもって、互いに連絡・協調する協議体としての活動を展開しています。

《指導員や学童保育関係者を対象とした研修会の定期的な開催》

- 6月＝研修会・シンポジウム(学童保育講座、指導員の役割・しごとなど 保護者も対象)
- 10ないし11月＝指導員学校(テーマ設定 障碍児学童育・労働問題基礎講座など)
- 2月＝実践交流会(ワークショップ ブロック別経験交流など)
- 3月＝新年度をひかえての新人研修会(新年度から働く指導員や2～3年経験の指導員対象など)

《鹿児島県「学童白書」—ブックレット『かごしまの学童ほいく』》

鹿児島での学童保育の成り立ちと現状がどうなっているか、また市町村における子育て支援施策内容等の実情を把握し、すべての子どもが健やかに育つ権利を保障するための環境整備の一助となればとの思いから、ブックレット『かごしまの学童保育』を2011年6月19日発刊。

【鹿児島県児童クラブ連絡協議会 これまでのあゆみ～講演会から】

■ 2007 (平成19) 年度

☆2007年6月3日 鹿児島県連絡協議会結成記念講演会／鹿児島市「黎明館」

記念講演 「手をつないで子育て～学童保育～」

講 師 河野伸枝 (ここの・のぶえ) さん (全国学童連副会長・南さつま市坊津出身)

☆鹿児島県児童クラブ連絡会ブロック別「指導員研修会」

①肝属地区会場

と き 2008年2月9日 (土) 19:00～

と ころ 「鹿屋東地区学習センター」(鹿屋市寿8丁目)

②北薩地区会場

と き 2008年2月10日 (日) 14:00～

と ころ 薩摩川内市「川内文化ホール」(市役所近く)

③講 師 河野伸枝さん (全国学童連副会長・南さつま市坊津出身)

テーマ 「子どもの育ちと学童保育～指導員の役割」

☆霧島市児童クラブ連絡会「指導員研修会」 2007年10月14日 (日)／霧島市「いきいき国分交流センター」

i) 講 演 演 題:「課題を抱える親子への支援のあり方」

講 師:山喜 高秀 先生 (志学館大学 准教授)

ii) ワークショップ 小グループに分かれての ディスカッション

■ 2008 (平成20) 年度

☆2008年6月1日 一周年記念講演会／かごしま県民交流センター

記念講演 「子ども理解を深めるために～つながりあいの子育て～」

講 師 竹内 れい子さん (埼玉県草加市の指導員)

☆鹿児島県児童クラブ連絡会ブロック別「指導員研修会」

①始良伊佐地区会場

と き 2009年2月13日 (金) 9:30～

と ころ 「霧島市国分総合福祉センター」3F大会議室

②大隅地区会場

と き 2009年2月14日 (土) 午後6時受付 午後6時半～9時

と ころ 曾於市「弥五郎伝説の里」(曾於市大隅町岩川5718-1 TEL 099-482-3013)

③講 師 河野 伸枝さん (全国学童保育連絡協議会副会長・南さつま市坊津出身)

テーマ 「今日の子どもの育ちと学童保育の役割」 講座:「指導員の仕事と役割、心構え」&ワークショップ

☆第1回新年度を控えての指導員研修会 (新人) 2008年3月2日／霧島市「いきいき国分交流センター」

i) 指導員研修会のオリエンテーションにかえて 加来 宗暁さん (連絡会会長)

ii) 研修会 「放課後児童クラブで行われる活動と指導員が取り組む仕事の内容」

講 座 ①子どもの健康管理、安全確保、情緒の安定に係る活動

②基本的生活習慣の確立に向けた指導

③遊びや体験を通じ、自主性、社会性、創造性を培う活動

iii) ワークショップ (小グループに分かれて)

■ 2009 (平成21) 年度

☆2009年6月7日 第1回かごしま「学童保育」シンポジウム／鹿児島市「マリパレスかごしま」

i) 基調提案 真田 祐さん (全国学童保育連絡協議会)

演 題:「ますます期待される学童保育の課題と展望

～保護者・指導員・行政の協力で、安全・安心な学童保育を～」

ii) シンポジウム テーマ:「かごしまの『学度保育』を考える」

○パネラー:指導員 (花木正斉さん／大口市障害児学童クラブステップ)

設置者 (中村雅之さん／根占学童ひまわりクラブ)

行 政 (藤後竜也さん／鹿児島県青少年男女共同参画課)

マスコミ (岩松マミさん／南日本新聞編集委員)

保護者 (板山智典さん／寿学童育成クラブ)

○コーディネータ:神田公司さん (熊本県学童保育連絡協議会)

☆第2回新年度を控えての指導員研修会 (新人) 2009年4月26日／霧島市国分総合福祉センター

i) 指導員研修会のオリエンテーションにかえて 加来 宗暁さん (連絡会会長)

ii) 研修会 「放課後児童クラブで行われる活動と指導員が取り組む仕事の内容」

講 座 ①子どもの健康管理、安全確保、情緒の安定に係る活動

②基本的生活習慣の確立に向けた指導

③遊びや体験を通じ、自主性、社会性、創造性を培う活動

iii) ワークショップ (小グループに分かれて)

☆霧島市児童クラブ連絡会 児童クラブ対象「防犯セミナー」 2009年11月14日(土)／「霧島市シビックセンター」

- i) 講師 田中 健一さん／防犯まちづくり推進指導員・こども110番のいえ等活動
(長崎県防犯ボランティアグループ PRO-ACTIVE SECURITY)
- ii) 【児童クラブ「防犯教室」カリキュラム】

詳細は、こちらへ → <http://m-jidouclub.com/09bouhanseminer.htm>

☆県連絡会 指導員「レクレーション」研修会 2009年11月27日(金)／霧島市「サン・あもり」

- i) 講師 吉原 久美子さん(新潟県糸魚川幼稚園副園長／レクレーションコーディネーター／保育心理士)
- ii) テーマ レクレーション指導法 ～よき指導者となるために～

詳細は、こちらへ → <http://m-jidouclub.com/091127recseminer.htm>

☆第3回新年度を控えての指導員研修会 2010年3月14日(日)／鹿児島市「西本願寺鹿児島別院」

- i) 指導員研修会のオリエンテーションにかえて 加来 宗暁さん(連絡会会長)
- ii) 基調講演 講師：黒川 久美さん(鹿児島子ども研究センター所員・協同の組織「むぎのめ」理事長)
演題：幼い子どもの保育・子育てから見える 子どもたちと親たちの今を考える
～『新版 かごしま子ども白書』から～
- iii) 研修会 「放課後児童クラブで行われる活動と指導員が取り組む仕事の内容」
講座 ①障害のある子どもの放課後の生活 花木 正斉さん／障害児学童クラブステップ
②指導員の基礎的な仕事(1)ー安全と健康を守ー
③指導員の基礎的な仕事(2)ー毎日の仕事と実務 / 田間美沙緒さん／青葉児童クラブ
- iv) ワークショップ(小グループに分かれて)

詳細は、こちらへ → <http://m-jidouclub.com/20100314shidouinkenshukai.htm>

■2010(平成22)年度

☆2010年6月13日 第2回かごしま「学童保育」シンポジウム／始良市「加治木町福祉センター」

- i) 基調講演 真田 祐さん(全国学童保育連絡協議会)
演題：「ますます期待される学童保育の課題と展望
～保護者・指導員・行政の協力で、安全・安心な学童保育を～」
- ii) シンポジウム テーマ：「かごしまの『学童保育』を考える」
○コーディネータ：真田 祐さん(全国学童保育連絡協議会)
○パネラー：指導員(馬場ひとみさん／加治木町「竜門児童クラブ」)
設置者(池田まゆみさん／霧島市「上小川児童クラブ」)
行政(隈元 悟さん／霧島市児童福祉課長)
子育て団体(川野 恭司さん／鹿児島子ども研究センター)
保護者(渡辺 香代さん／霧島市「青葉児童クラブ」)

☆2010年度県連絡会 指導員研修会 2010年11月21日(日)／阿久根市「西目地区構造改善センター」

- i) 子ども理解講座
講師：米衛 政光さん(子ども家庭支援センター「みらい」園長)
演題：「気になる子ども」の発達的理解と指し導き
- ii) 昔遊び講座
講師：山本 清洋さん(「伝承遊びと創作遊び」を育てる会会長／鹿児島大学名誉教授)
演題：「遊びの支援～伝承遊びと創作遊び」 講座と遊びの実践ワークショップ
詳細は、こちらへ → <http://m-jidouclub.com/2010kenshukai.html>

☆第4回新年度を控えての指導員研修会 2011年3月13日(日)／始良市「加治木町福祉センター」

- i) 指導員研修会のオリエンテーションにかえて…「学童保育指導員への願い」 加来 宗暁さん(連絡会会長)
月刊『日本の学童ほいく』誌購読のお願い
- ii) 研修講座-1 講師：隈元 羊子さん(始良市・霧島市在宅管理栄養士)
演題：小学生の食事とおやつ …おやつの位置づけ
※各児童クラブのおやつレシピ(一押しおやつetc.)
- iii) 研修講座-2 講師：宮川 尚之さん(ルタンはうす院長・小児歯科医師)
演題：学童期の虫歯予防とお口のケガ予防
- iv) ワークショップ(小グループに分かれて)

〒899-4301

鹿児島県霧島市国分重久 2105-1 TEL/FAX 0995-45-7800

E-mail: a-lopas@po.synapse.ne.jp

<http://m-jidouclub.com/krijidouren-index.htm>

携帯サイト <http://www.just.st/913800/>

「子育てネット」

子育て支援と子ども育ち・居場所づくり応援します

